



会長 太田陽平
幹事 大畑好司
会報 猪股育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2936回例会 2024. 12. 12 No.22

本日の出席率

・本日の出席率 83.67%

ニコニコボックス

- ・太田陽平会長 ゲストの皆様を歓迎して。
 - ・高橋利光会員 本日は、国際奉仕委員会のフォーラムです。パネリストの方々をお招きしております。よろしくお願いいたします。
 - ・阿部泰彦会員 高橋利光国際奉仕委員長によるフォーラム、ご苦勞様です。
 - ・高田次雄会員 街角では、クリスマスの飾りつけがちらほらと。ジングルベルの音色が聞こえて来そうです。本日、早退致します。
 - ・伊藤秀雄会員 雪が降って来ました。ゲストの皆さん、大歓迎です！
 - ・佐々木崇会員以下 ゲストの皆さんを歓迎して。
佐藤敬喜会員 千葉吉男会員 佐竹孝行会員
猪股育夫会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員
熊谷敏明会員 布施孝尚会員 小野寺伸浩会員
富士原裕子会員 武川毅会員 杉田広仁会員
佐藤早智子会員 千葉正宏会員 加藤亮会員
阿部靖公会員 佐藤哲弥会員 佐藤利尚会員
村上正弘会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
原田桂会員
- 以上、ありがとうございました。

会長要件 太田陽平会長

今年の例会もあと2回となりました。先週の年次総会では、提出させていただいた議案の承認をいただきありがとうございました。

そして、新しい理事の選出をいただきましたので、布施孝尚会長エレクトも一安心だと思います。

しかし、本年度の事業はまだまだ盛沢山です。特に60周年式典に向けた事業がありますので、気を抜かずしっかりと行ってまいります。

12月15日(日)には、第40回登米市剣道スポーツ少年団

学年別選手権大会・第42回佐沼ロータリークラブ旗争奪登米少年少女剣道大会が行われます。是非会員皆さんの参加をいただき、子供たちの応援をお願いします。

本日は、国際奉仕委員会のフォーラムです。高橋利光委員長、渡辺光太郎副委員長のしきりで、登米市で生活している3名のゲストをお招きして登米市に関する感想などいただきますので、よろしくお願いいたします。

幹事報告 加藤亮副幹事

- ・東北風土マラソン2025実行委員会より「東北風土マラソン2025」の後援について
- ・比国育英会バギオ基金より2023年度事業報告及び寄付のお願い
- ・川崎大師RCより、会報が届く

各委員会報告

- ・姉妹クラブ委員会（熊谷敏明委員長）先週に続いて台北西門RCに送る色紙を回していますので、まだの会員はご記入願います。
- ・親睦委員会（岡本健一委員長）次週は、クリスマス家族例会です。開会の時間が午後6時に変更になっております。お間違いのないようご参加をお願いいたします。

フォーラム

・国際奉仕委員会（担当：高橋利光委員長）
本日は、国際奉仕委員会のフォーラムのため、登米市在住のベトナム人、インドネシア人、スリランカ人の3名にパネリストとしておいでいただいております。

インドネシア人の方に関しましては、仙台育英学園理事長の加藤雄彦ガバナーエレクトにお願いしました。本日は仙台育英学園東和堂雪校舎の及川幸男先生が引率者としていらっしゃっています。

渡辺光太郎副委員長が座長としてフォーラムを進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

◎進行

1. 自己紹介
ダヌシュカ（スリランカ人）
日本に来て8年になります。専門学校卒業後会社で働いています。
アイン（ベトナム人）
26歳です。日本に来て5年になります。
チンタ（インドネシア人）
仙台育英学園の生徒です。5月に日本にきました。
2. 日本を選んだ理由
チンタ：日本は質の高い教育と色々な倫理感を持つ国です。私にとって教育を受けやすい国です。
アイン：日本に来る前は家の建て方が分からなかったため、勉強してベトナムに帰って建築の仕事をしたと思っています。
ダヌシュカ：先輩が日本に来ていましたので、色々話を聞いて日本に行きたいと思いました。
3. 日本のイメージ（来る前と来てから変化は？）
・あいさつは軽くしていたが、日本に来てから礼儀正しくするようになった。
・日本は安全できれいな国のイメージを持っていたが実際に来て見てイメージ通りでした。
4. 登米市で気に入ったところ
・快適な町。車が少なく、町がきれいで環境が良い。
・米がいっぱい出来る所で、私のふるさと（ベトナム）も米がとれますので、ふる里を思い出す。
・娘がいるので子供を育てるのに良い環境である。
5. 大変だったことや、困っていること
・イスラム教のため、食物に制限があるが、対処しているのであまり困っていない。
・日本語など勉強する場所がほしい。
6. 移動はどの様にしているか
・専門学校に通っている間に、運転免許を取得。

- ・運転免許はない。近い所へは自転車を利用。
 - ・通学は学校のマイクロバス、普段は自転車を利用。
 - ・公共交通機関の利用（バス・電車）は登米市は不便。
 - 7. 悩み事など相談できる人はいるか
・知り合いの人に相談する。
 - ・出身国にかかわらず身近にいる人に相談する。
 - ・学生なので先ず先生に相談する。
 - 10. 私たちロータリークラブとロータリアンに望むこと（同じ登米市に住んでいる者として支援したい）
・日本語がよくわからないので、やさしく接してほしい。特に交通標識の字が理解できない。
- 及川幸男先生の話（堂雪校について）
本年度で5年目になります。インドネシアから介護福祉士を目指す留学生を受け入れ日本語を教え、専門学校・短大に進学し介護福祉士としての専門知識を学び施設で働くというプログラムを実施しています。
- 今年度は10名が5月に来日し、3月に卒業して専門学校・短大に進んで行きます。そこで2年間学んだ後事業所で働きます。生活費等については、働く事業所の方から奨学金という形で出させていただいております。
- 登米市の介護施設もスポンサーになっていただいております。地域との係わりについては薄い部分もありますが、地域との係わりの中で日本の文化も学ばせたいと思いますので、よろしくお願い致します。
- 登米市国際交流協会について（高橋利光委員長）
登米市には国際交流協会があり、会員が200人を超えており、色々な事業を登米市と両輪でやっております。登米市在住の外国の方（留学生・研修生・永住）が、毎週金曜日の日本語教室。その他レクリエーションに参加し交流を行っています。参考になると思いますので是非顔を出して一緒に楽しんでいただきたいと思います。



パネリスト及び及川先生



ダヌシュカさん



アインさん



チンタさん



ゲストの皆さんを囲んで